**2008年度冬学期　教育臨床心理学（担当：前田）期末試験問題**

受験上の注意

|  |
| --- |
| １．教科書、授業中の配布資料、ノート、携帯電話、電子辞書の持込みは一切不可とする。 ２．試験時間は９０分である。 ３．解答する順は問題順でなくてもかまわないが、どの問題の解答かわかるように、解答する際には問題の番号を明記すること。 ４．解答用紙の追加は認められない、与えられた用紙の範囲内で解答すること。 |

【問題１】精神分析理論では、子どもの道徳性はどのように発展すると説明するか。精神分析理論の発達論の観点から論述せよ。

【問題２】（１）摂食障害の歴史的・社会的背景について、１９世紀以降の資本主義社会の発展と関連させて論述せよ。（２）それを踏まえて、摂食障害患者のやせようとする心理について、認知行動療法の観点から説明せよ。

【問題３】学校で毎日、「ウザい」などとことばによるいじめを受けた高校生が、（１）高血圧、（２）持病の糖尿病の悪化、（３）不眠、（４）胃潰瘍、（５）かぜをひきやすいといった、多彩な身体症状が現れた。このことをＨＰＡ系の反応と交感神経の反応から説明せよ。

【問題４】幼児期の虐待がその後に及ぼす影響として、（１）境界性人格障害、（２）アダルトチルドレンのそれぞれについて説明せよ。

【問題５】人は自尊感情を高めようとして（低下するのを防ごうとして）、無自覚的・無意図的に「あの手この手」を使っている。この「あの手この手」の心理について次の各問いに答えよ。

［問１］栄光浴についてバランス理論を用いて説明せよ。  
［問２］内集団的態度について社会的アイデンティティ理論を用いて説明せよ。

**2008年度夏学期　教育臨床心理学（担当：前田）期末試験問題**

受験上の注意

|  |
| --- |
| １．教科書、授業中の配布資料、ノート、携帯電話、電子辞書の持込みは一切不可とする。 ２．試験時間は９０分である。 ３．解答する順は問題順でなくてもかまわないが、どの問題の解答かわかるように、解答する際には問題の番号を明記すること。 ４．解答用紙の追加は認められない、与えられた用紙の範囲内で解答すること。 |

【問題１】先月、東京・秋葉原で起きた無差別殺傷事件は、下記のような被疑者の特徴からみて典型的な自己確認型犯罪者であると考えられる。このことについて、下記の容疑者の特徴をすべて引用して論述せよ。

|  |
| --- |
| 容疑者は幼少期からいわゆる「できがよい子」で小学校・中学校で学力は優秀、県内Ｎｏ．１の進学校に入学。高校からは学業不振が続く。それを「親が息切れしたから（自分の勉強を教えられなくなったから）」といって親の責任にする。インターネットの掲示板で無差別殺傷事件を起こすことを予告している。自分の住むところ（静岡県裾野市）ではなく、東京・秋葉原で事件を起こしている。 |

【問題２】日ごろの厳しい稽古によって心身ともに強靭であるはずの大相撲のある力士が、重大な過失によって相撲協会から厳重な注意とともに出場停止の処分を受けたことによって、心身の不調を訴え解離性障害と診断された。このことについて、  
（１）解離性障害とはどのようなものか述べよ。  
（２）また、この力士が解離性障害に至った心理的メカニズムについて、防衛機制の心理と関連させて説明せよ。なお、解答には防衛機制の具体的・日常的な例を必ず含むこと。

【問題３】人は自尊感情を高めようとして（低下するのを防ごうとして）、無自覚的・無意図的に「あの手この手」を使っている。この「あの手この手」の心理について次の各問いに答えよ。

［問１］栄光浴についてバランス理論を用いて説明せよ。  
［問２］内集団的態度について社会的アイデンティティ理論を用いて説明せよ。

【問題４】生後１～２年の乳幼児期の経験がその後の性格形成にとって極めて重要であることを、次の（　　）内の語句をすべて用いて説明せよ。なお、（　　）内の語句を用いた箇所は、初出に限りアンダーラインを付して示すこと。  
　（愛着行動　内的ワーキングモデル　積極性　生理的早産　自己評価　就巣性　離巣性）

【問題５】大きな失敗をしたり、連続して失敗をしたりすると、落ち込む、気分が沈む、憂うつになるなどの抑うつ感情をだれもが感じる。しかし、それが高じて抑うつ状態やうつ病にまでなるかというと、そのようになる人もいればならない人もいる。このことを素因ストレスモデルという考え方から論述せよ。

**2007年度冬学期　教育臨床心理学（担当：前田）期末試験問題**

受験上の注意

|  |
| --- |
| １．教科書、授業中の配布資料、ノート、携帯電話、電子辞書の持込みは一切不可とする。 ２．解答用紙の表裏両面を用いても足りない場合は、手を挙げてもう１枚要求すること。解答用紙が２枚になったときには、２枚ともに学年、氏名等、必要事項をすべて記入し、解答用紙の右上に「１枚目」「２枚目」と大きく明記すること。 ３．試験時間は９０分である。 ４．解答する順は問題順でなくてもかまわないが、どの問題の解答かわかるように、解答する際には問題の番号を明記すること。 |

【問題１】境界性人格障害とはどのようなものか。次の[　　]内の語句をすべて用いて説明せよ。[人格障害、「ミクロな狂い」、虐待、内的ワーキング・モデル]

【問題２】子どもは成長していく過程でどのようにして性役割（男らしさ、女らしさ）を身につけるか。精神分析理論の発達論の立場から説明せよ。

【問題３】世の中にはさまざまな悪徳商法がみられるが、その１つにこんなやり方がある。セールスマンが戸別訪問し、まず200万円の羽毛布団を売りつけようとする。断られると、後日再び同じ家を訪問してまた200万円の羽毛布団を売りつけようとする。再び断られると、「それでは」ということで、今度は10万円の座布団を買うように勧める。すると、買ってしまう人が少なからずいる。したがって、この手のやり方があとを絶たない。

　ところで、このようなやり方による売込みによって高額なものを買ってしまう心理と、異性を好きになる心理にはある共通点がみられる。このことについて論述せよ。

【問題４】うつ病になりやすい人は抑うつ的認知と呼ばれる特有のものの考え方をする。抑うつ的認知とはどのようなものか、原因帰属を例にあげて説明せよ。

【問題５】自己愛傾向の強い男が、つきあっていた女性から別れ話を切り出されたところ、激しく怒り、その女性に無言電話をかける、中傷ビラを女性の自宅付近にまくという行為に出た。この行為の背後にある心理について論述せよ。

**2007年度夏学期　教育臨床心理学（担当：前田）期末試験問題**

|  |
| --- |
| 受験上の注意 １．教科書、授業中の配布資料、ノート、携帯電話、電子辞書の持込みは一切不可とする。 ２　解答用紙の表裏両面を用いても足りない場合は、手を挙げてもう１枚要求すること解答用紙が２枚になったときには、2枚ともに学年、番号、氏名等、必要事項をすべて記入し、解答用紙の右上に「1枚目」「2枚目」と大きく明記すること。 ３　試験時間は90分である。 ４　解答する順は問題順でなくてもかまわないが、どの問題の解答かわかるように、解答する際には問題の番号を明記すること。 |

【問題１】　以下に示す子どもを虐待する親の心理について、次の[　]内の語句をすべて用いて説明せよ。[合理的な原因、不合理な原因、攻撃の情動表出説、ストレス]

|  |
| --- |
| エツ子さんは32歳の主婦。家族は夫と３歳のコウタロウ君、生後９ヵ月のマリ子ちゃんの４人である。会社員の夫は朝６時に家を出て夜９時ころ帰ってくる。エツ子さん一家は最近、今住んでいる大型マンションに引っ越してきて、エツ子さんは近所との付き合いもほとんどない。そんなある日、泣き止まないマリ子ちゃんに腹を立てたエツ子さんがマリ子ちゃんを何度も何度も強く叩いてしまった。 |

【問題２】　普段は口数の少ない、おとなしい男子生徒を、ある女子生徒が軽い冗談のつもりでからかったところ、本当にごく些細なことだったにもかかわらず、その男子生徒がキレて突然その女子生徒を殴る蹴るという暴行事件が起こった。加害者の男子生徒はどうしてこのようなことになったのか。精神分析理論に基づいて説明せよ。

【問題３】　会社でイヤミな上司から毎日いじめられているある会社員が、(1)胃炎、(2)カゼをひきやすい、(3)持病の糖尿病の悪化、(4)心臓病、(5)不眠の症状が次々と現れて悩まされている。その会社員に(1)～(5)の症状が起こったのはなぜだと考えられるか論述せよ。

【問題４】　自己愛性人格障害と呼ばれる特徴的な性格傾向について説明せよ。なお、解答にあたっては、自己確証理論の内容を必ず含まなければならないとする。

【問題５】　西ヨーロッパ・アメリカの文化圏において、いわゆる「拒食症」「過食症」が生じてきた歴史的経緯および社会的背景について説明せよ。